



# BUJYO コミュニティ・スクール通信

蕪城小学校学校運営協議会通信 第2号/令和7年9月発行

第2回学校運営協議会が、9月10日（水）に開催されました。会議次第は以下のとおりです。

- 1 開会のあいさつ
- 2 協議事項
  - (1) 前期学校評価と授業参観の所感
  - (2) コーディネータ活動報告
  - (3) 学校運営協議会の活動状況
  - (4) その他
    - ・「愛校作業にいっしょに参加してみませんか」
- 3 閉会のあいさつ

## ○前期学校評価

＊学校だより No.8 で、テトル及び学校ホームページに掲載  
前期学校評価結果について、齊田研究主任、福嶋生徒指導  
主事、坂井主幹教諭、小山教頭から説明がありました。

評価項目の問いかけ文言を変更した。

例：家庭学習 ご家庭で、進んで学習に→お子さんは、  
評価の対象を明確にしたとのことです。これにより評価  
が大きく低下した。A+B で58%（前年同期73%）これ  
は、「お子さんは」に変更したため保護者が、自身の主観で  
はなく子の様子に基づいて回答したことが一因と考えられ  
る。しかし、家庭学習に課題があることに変わりはなく強化  
週間だけではなく、日常的に個別に声掛けをしながら保護  
者と連携していく必要がある。

挨拶については、評価者の児童(52%)、保護者(34%)、  
教師(62%)とも A 評価が低下している。特に保護者の評価  
が低下。これは、家庭や学校の登下校での挨拶が足りないと  
感じていると思われる。2 学期よりこれまで以上に先生が  
率先垂範する「すれちがいのあいさつチェック」を全校で取  
り組んでいる。挨拶する児童の姿が増えているとのこと。

＊見守り活動の中では、どの子も挨拶ができるとまでは言  
えない。多くの子が元気に挨拶できるようになると良い。

＊交通安全協会として、交差点での活動を行った。日を追う  
ごとに挨拶を返してくれる子が増えたと感じた。

＊家庭での躰として、親がもっと関わっていくことが必要  
でないか。



＊学校評価項目について、前期と後期、前年度と本年度と学  
校内での比較はできているが、白山市の他校との比較はで  
きないのでしょうか。

共通評価項目があり、1の「授業」、5「集団生活」、  
6の「集団生活」、です。

## ○授業参観の所感

- ＊子どもは、大変落ち着いて学習していた。
- ＊先生と良い関係が築かれていると感じた。
- ＊学習を進めるうえでガイドとなる掲示が見られた。
- ＊タブレットを使っている授業が、当たり前となっている。
- ＊聞く力は、小さいころから鍛えないと身につかないと考  
えている。このことを大切にしたい授業をお願いします。

## ○学校運営協議会の地域連携の取り組み

9月21日（日）のPTA「親子愛校作業」に地域の方  
の参加を呼び掛けている。

## ○資源回収

＊PTAで行っていた資源回収が、現在行われていない。  
PTAの事情があると思う。私の町会で肩代わりしてもよい  
という話がある。地域に頼むことを今後検討してみてもど  
うか。

